

糖尿病・歯周病の根深い関係 ～糖尿病・歯周病医科歯科連携手帳の使い方～

日糖協療養指導医取得・歯科医師登録のための講習会／岩手県医師会生涯教育講座 認定講演会

講演要旨

歯周病は、内毒素や各種サイトカインなどを通じて糖尿病に悪影響を及ぼすだけでなく、糖尿病の食事療法に必須な咀嚼機能を損なわせる主因である点からも対策が必須である。

当院では高感度 CRP と歯周病原細菌との関連、咀嚼習慣や歯磨き回数と糖・脂質代謝・肥満との関係、咀嚼機能に応じた栄養相談を行うことで歯科受診率が高まり、補綴などで噛める歯が増加し、HbA1c が改善したこと等を確認してきた。結果として口腔管理の必要性を痛感し、糖尿病において医科歯科連携をスムーズに行うために、連携手帳を開発した。

手帳の表・裏に簡単な問診によるリスクチェック表を載せた。医科へ伝える歯科所見は「歯周病健康度評価」とし、①咀嚼・咬合、②歯周病重症度、③口腔清掃状態、④歯科受診状況のカテゴリーに分けて3段階にリスク表示し、合計点から総合ランクを区分した。歯科へ伝える医科所見は「糖尿病の病状評価」とし、血糖・BMI・血圧・血清脂質・細小血管合併症・大血管合併症を10項目にカテゴリー化し、各状況を5段階にランク分けして、合計点から総合ランクを区分した。当院データを解析すると、医科合計点は高感度 CRP と強く相関し、深い歯周ポケット、歯周ポケット内出血、口腔清掃状況、歯科合計点数とも有意に正相関した。

数値化と図式化で表現する医科歯科連携手帳は、医科・歯科・患者にとって有益である。今回は、この手帳の利用法について詳しく説明したい。

☆☆ 参加ご希望の先生は下部申込書で FAX にてお申込み下さい ☆☆

【日時】2019年 10月 5日（土）19:00 ～ 21:00

【場所】岩手県民情報交流センター アイーナ 8F「研修室812」
盛岡市盛岡駅西通1-7-1

【講師】栗林 伸一 先生（三咲内科クリニック院長・千葉協会）（ご略歴は裏面）

【参加費】**会員医療機関・・・無料**

非会員医療機関・・・1名につき 10,000円（同時に入会手続きの場合無料）

＜主催＞ 岩手県保険医協会

盛岡市盛岡駅前通 15 - 19 フコク生命ビル 8階 TEL019 - 651 - 7341 FAX019 - 651 - 7374

・・・会場の都合により定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承下さい・・・

参加申込書 岩手県保険医協会 行（FAX 019-651-7374）

医療機関名

院長名

連絡先（電話番号／FAX 番号）

参加人数

名

スタッフも勉強になります
是非、ご参加下さい！！

講師ご略歴

■栗林 伸一（院長・理事長）先生

- 1980年 千葉大学卒業後、同大学第二内科入局
- 1982年 国保旭中央病院勤務 以後、糖尿病臨床を行う
- 1984年 千葉大学第二内科医員（糖尿病グループ）
- 1985年 新八柱台病院に勤務し、糖尿病教育指導を行う
- 1989年 千葉大学医学博士号取得
- 1990年 日本内科学会認定内科医取得
- 1991年 日本糖尿病学会専門医取得、同病院副院長に就任
- 2015年 総合内科専門医取得

1993年11月15日 三咲内科クリニック開設

■現在の主な活動

- ・日本糖尿病学会（専門医、指導医）
- ・日本臨床栄養学会（評議員）
- ・NPO法人「生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会（小象の会）」（副理事長）
- ・（一般社団法人）千葉県糖尿病対策推進会議（理事:千葉県糖尿病療養指導士/支援士認定委員長）
- ・全国臨床糖尿病医会（理事., 学術委員長）
- ・日本データマネジメント研究会（倫理委員）
- ・千葉県臨床糖尿病医会（会長）
- ・千葉糖尿病スタッフ研究会（副代表）
- ・船橋医師会 CKD 対策委員会（委員）
- ・日本糖尿病協会千葉県支部（医療部会委員）
- ・千葉大学臨床教授

ほか、千葉県下の多数の糖尿病や生活習慣病関連の会の世話人をしている